

令和4年8月例会次第（令和4年8月27日開催）

1、会長挨拶

2、報告事項

【会員の状況】 令和4年7月

(1) 会員の状況

A会員：143名、 B会員：168名、 合計：311名

【総務部】

[総務]

(1) 令和4年度第2期の滋賀県医師会および日本医師会の会費について

口座振替ではない会員には請求書を8月下旬に送付するので、速やかにお振り込みください。
口座振替の会員には、8月29日（月）に指定口座から引き落としをさせていただきます。

(2) 令和5年版医師日記（手帳）の申込みについて

例年のとおり日本医師会から医師日記の斡旋案内があったので、必要な会員は下記により各地域医師会事務局まで申込みいただきたい。

1. 体裁 前年度と同様 95×160 mm 羊皮スウェード（濃紫色）透明カバー付
2. 価格 1冊 2,300円（今回の申込み以降個人で申請の場合は2,500円）
3. 申込 各地域医師会事務局へ現金を添えて申込み
（申込締切は各地域医師会の指定による）
4. 配布予定 令和4年12月中旬

(3) 毎月勤労統計調査（第二種事業所）への協力依頼について

「毎月勤労統計調査」は賃金や労働時間、雇用の変動を明らかにすることを目的に、統計法に基づき厚生労働省が実施する国の重要な調査である。

今般実施する第二種事業所の調査は、先ず、指定調査区（大津市、草津市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市）に所在するすべての事業所を、統計調査員が令和4年8月から9月にかけて訪問し、事業所名・所在地・常用労働者数・事業の内容等を調査し、次に、先の調査の中から無作為に調査対象事業所が指定される。指定を受けた事業所は、令和5年1月から原則として18ヶ月間連続で、雇用・賃金及び労働時間について調査が行われる。

今般の新型コロナウイルス感染症の状況により、対面による聴取が困難な場合は、電話による聞き取りや紙面への記入等により対面を要さない手法での調査も可能であるとのことである。

当該調査の趣旨をご理解のうえ、協力願いたい。

(4) 令和2（2020）年受療行動調査（確定数）の概況について

厚生労働省では、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料とするため、平成8年を初年度として、3年毎に患者自身から受療の状況について調査を行っている。

今般、標記が公表されたので、ご了知願いたい。

詳細は、厚生労働省HP参照

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jyuryo/20/kakutei.html>

(5) 介護現場における生産性向上の取組、ICTの導入促進に向けた資料について（情報提供）

厚生労働省では、介護現場の負担軽減が喫緊の課題であるとの認識のもと、介護分野における生産性向上に資する取組を進めている。先般、生産性向上の取組やICTの導入を促進させる各種資料が作成され、厚生労働省HPにおいて公表された。

資料の詳細は、厚労省HPを参照

- ・介護現場における生産性向上の取組を促進させるための資料
<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-seisansei.html>
- ・ICTの導入を促進させるための資料
<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-ict.html>

(6) 熱中症予防の普及啓発・注意喚起について

先般、厚労省から、標記について再度周知依頼があった。

気温の高い日が続く今夏において、国民一人ひとりに対して熱中症予防の普及啓発・注意喚起等を行う等、対策に万全を期すことが重要である。今年も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を継続する必要があるが、特に屋外での活動においては、マスクを外すことが推奨されている点を踏まえ、熱中症予防の普及啓発・注意喚起にご協力願いたい。

厚労省HPに熱中症予防のリーフレットを掲載。

◇熱中症予防×コロナ感染防止

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/pamph.html#pamph03

◇熱中症予防のために

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/pamph.html#pamph01

(7) 令和4年度「全国労働衛生週間」の実施について

厚生労働省では、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図るため、昭和25年以来全国労働衛生週間を主唱している。

今年も10月1日から同月7日までを本週間、9月1日から同月30日までを準備期間として、『あなたの健康があってこそ 笑顔があふれる健康職場』をスローガンとして、全国一斉に積極的な活動が行われるので、趣旨をご理解のうえ活動にご協力願いたい。

(8) 新型コロナウイルス感染症に関する医療機関への助成金等に関する不審な勧誘について

今般、厚生労働省医政局総務課、健康局結核感染症課より標記について発出された。

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金交付金等により医療機関への支援が実施されているが、感染症拡大に便乗した不審な勧誘等が一部で報告されている。

具体的には、「新規資金提供」「無償提供資金」「産業支援資金」「助成金(返済不要)」「大規模病院給付金(返済不要)」等の名目で勧誘される詐欺の手口が報告されている。

また、給付金、補助金、助成金等の受給に関して、厚生労働省や都道府県が現金自動預払機

(ATM)の操作をお願いすることはなく、医療機関に対する国の支援策において手数料が求められることはないので注意されたい。

不審な勧誘があった場合には、下記の窓口へ相談されたい。

○厚生労働省医政局 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金に関する電話お問合せ窓口

0120-974-036 (受付時間 平日9:30~18:00 ※土日祝日を除く)

(9) 「救急の日」および「救急医療週間」の実施について

本年度も救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として下記のとおり実施される。ポスター等が配布されるので、院内掲示等についてご協力願いたい。

救急の日 9月9日(金)

救急医療週間 9月4日(日)~9月10日(土)

(関係配付資料) CAB+Dカード: 各地域医師会を介して各医療機関へ配布予定

救急ポスター: 日医雑誌8月号に同封される

- (10) 第 5 回草津栗東認知症連携カンファレンスの開催報告について
 (総務資料 1) p. 1
- (11) 草津市就学時健康診断の実施にかかる協力について(依頼) (総務資料 2) p. 2
- (12) 「滋賀県認知症フォーラム」にかかる演題発表の募集について ... (総務資料 3) p. 3
 9 月 15 日(木)17 時 申込期限
- (13) 令和 4 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催産業医基礎研修会(前期研修)の開催
 について 9 月 9 日(金)までに滋賀県医師会へ (総務資料 4) p. 8
- (14) 令和 4 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催健康スポーツ医学講習会(前期)
 の開催について 9 月 15 日(木)までに大阪府医師会地域医療 2 課へ. (総務資料 5) p. 12
- (15) 麻薬廃棄完了報告書の廃止について..... (総務資料 6) p. 18
- (16) 「第 8 回在宅医療多職種キャリアアップ研究会」の開催について
 10 月 4 日(火) 申込期限 (総務資料 7) p. 20
- (17) 第 7 回乳がん検診マンモグラフィ読影研修会の開催について ... (総務資料 8) p. 23
 9 月 16 日(金)までに健康づくり財団へ
- (18) 滋賀県小児在宅医療体制整備事業 座学・実技研修会のご案内 .. (総務資料 9) p. 26
 10 月 11 日(火)17 時 申込期限
- (19) 世界ホスピス緩和ケアデー記念県民公開講座のご案内 (総務資料 10) p. 30
- (20) 令和 4 年度 南部地域感染症予防対策連絡会の開催について ... (総務資料 11) p. 32
 9 月 6 日(火)までに草津保健所へ

【学 術 部】

[医 療 安 全]

(1) 医療事故情報収集等事業「第 69 回報告書」の公表について

今般、標記報告書について、日本医療機能評価機構より公表された。同様の事例の再発防止および発生の未然防止のため、標記報告書を活用されたい。

詳細は、(公財)日本医療機能評価機構 HP に掲載

<https://www.med-safe.jp/contents/report/index.html>

(2) 「臓器の移植に関する法律」の運用に関する指針(ガイドライン)の一部改正について 臓器移植法改正後 10 年以上が経過したことに伴い取りまとめられた、臓器移植医療の

あり方に関する提言（本年3月）に基づき、本年8月1日付けで標記ガイドラインの一部改正が施行された。

<改正の主な事項>

- ・臓器提供に係る意思表示等に関する事項
- ・虐待を受けた児童への対応等に関する事項
- ・虐待が行われた疑いがあると判断した場合の対応
- ・臓器摘出に係る脳死判定を行うまでの標準的な手順に関する事項、脳死判定に関する事項

詳細は、厚労省 HP を参照

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/zouki_ishoku/hourei.html

(3) 「使用上の注意」の改訂について

下記医薬品の使用上の注意事項が改訂された。詳細は、厚生労働省 HP に掲載されているのでご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000204124_00007.html

☆令和4年7月20日付け

①催眠鎮静剤、抗不安剤：エスゾピクロン
慎重投与（新設）

②催眠鎮静剤、抗不安剤：ゾピクロン、ゾルピデム酒石酸塩、トリアゾラム
禁忌（新設）

※①・②について、以下の記載が新設

本剤により睡眠随伴症状（夢遊症状等）として異常行動を発現したことがある患者〔重篤な自傷・他傷行為、事故等に至る睡眠随伴症状を発現するおそれがあるので、投与の中止を検討すること。〕

ほか、重大な副作用として睡眠随伴症状（夢遊症状等）に関する記述が追加

③その他の腫瘍用薬：アベルマブ（遺伝子組換え）、デュルバルマブ（遺伝子組換え）
重大な副作用（新設）：脳炎

④その他の腫瘍用薬：ボルテゾミブ
重大な副作用（新設）：ギラン・バレー症候群、脱髄性多発ニューロパチー

⑤主としてカビに作用するもの新設：ポサコナゾール
禁忌（改訂）；トリアゾラムを投与中の患者、併用禁忌（新設）：トリアゾラム

⑥X線造影剤：イオパミドール、イオヘキソール、イオメプロール
重大な副作用（新設）：アレルギー反応に伴う急性冠症候群

(4) 医療事故情報収集等事業「医療安全情報 No. 188 下肢閉塞性動脈硬化症の患者の弾性ストッキングの着用」について

下肢閉塞性動脈硬化症の患者に弾性ストッキングを着用させた事例が7件報告されているのでご留意願いたい（集計期間：2018年1月1日～2022年5月31日）。

なお、事例が発生した医療機関の取り組み等について、以下のとおりお知らせするので、自施設に合った取り組みを検討していただきたい。

〔事例が発生した医療機関の取り組み〕

- ・医師・看護師は、患者に弾性ストッキングを着用させる前にASOの既往がないか確認する。
- ・医師・看護師は、弾性ストッキングの添付文書の【警告】【禁忌・禁止】を確認し、着用の可否を検討する。

〔取り組みのポイント〕

- ・弾性ストッキングの適応基準や注意点を明確にして周知する。

詳細は、公益財団法人 日本医療機能評価機構 HP を参照 <https://www.med-safe.jp/>

(5) 麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令及び麻薬及び向精神薬取締法施行令の一部を改正する政令等の公布について

今般、麻薬に3物質、麻薬向精神薬原料及び特定麻薬向精神薬原料に3物質が新たに指定された。本年8月2日から施行後に、これらの物質を扱う場合、麻薬については、麻薬研究者等の免許取得や記録、保管、届出など、麻薬及び向精神薬取締法上の規制事項の遵守が必要となる。また、特定麻薬向精神薬原料指定物質については、輸出入及び事故の際には、その量にかかわらず届出が必要であるためご留意願いたい。

<新たに麻薬に指定>

①2-エチルアミノ-1-(3,4-メチレンジオキシフェニル)ブタン-1-オン及びその塩類
(通称: Eutylone、bk-EBDB)

②1-(ジエチルアミノ)エチル-2-(4-メトキシベンジル)-5-ニトロベンズイミダゾール及びその塩類(通称: Metonitazene)

③1-{1-[1-(4-ブロモフェニル)エチル]ピペリジン-4-イル}-1,3-ジヒドロ-2H-ベンゾ[d]イミダゾール-2-オン及びその塩類(通称: Brorphine)

<新たに麻薬向精神薬原料に指定>

①4-アニリノピペリジン及びその塩類(通称: 4-AP)

②1,1-ジメチルエチル=4-アニリノピペリジン-1-カルボキシラート及びその塩類
(通称: t-BOC-4-AP)

③N-フェニル-N-(ピペリジン-4-イル)プロパンアミド及びその塩類(通称: Norfentanyl)

【保 険 部】

(1) 中医協答申書について〔令和4年度診療報酬改定(看護の処遇改善)並びに医療DXの基盤となるオンライン資格確認の導入の原則義務付け及びこれに伴う診療報酬上の加算の取扱いについて〕【日医発第912号】

(県医師会報8月号の14ページを参照)

- ・ 8月10日開催の中医協総会において、患者の負担増になっているとして批判が出ていた「電子的保健医療情報活用加算」(オンライン資格確認システムを利用して患者情報を取得して診療した場合に算定できる)を本年9月30日付けで廃止することが決定された
- ・ 本年10月1日以降は、点数を減らして「医療情報・システム基盤整備体制充実加算」として新設されることとなった(要施設基準届出)
- ・ 詳細は追って連絡予定

(2) 疑義解釈資料(その19)について【日医発第799号】

(県医師会報8月号の42~44ページに掲載済)

(3) 検査料の点数の取扱いについて【日医発第875号】

(新たに保険適用が認められた検査等 一令和4年8月1日適用一)

(県医師会報9月号に掲載予定) (日医雑誌10月号にも掲載予定)

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」のコーナーに掲載済

<https://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/tekiyo/>

(4) 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて(その72)【日医発第769号】

(県医師会報8月号の41ページに掲載済)

(5) 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて (その73) 【日医発第 820 号】
(県医師会報 8 月号の 41~42 ページに掲載済)

(6) カナグル錠 100mg 等の医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について 【日医発第 647 号】
(県医師会報 8 月号の 46~48 ページに掲載済)

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載済
<https://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

(7) 公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器等法に基づく承認事項の一部変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて 【日医発第 646 号】
(県医師会報 8 月号の 48~49 ページに掲載済) (日医雑誌 9 月号にも掲載予定)

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載済

(8) 医療機器の保険適用について (8 月 1 日保険適用分) 及び「医療機器の保険適用について」の一部訂正について 【日医発第 841 号】【日医発第 829 号】

(9) 診療報酬請求書 (9 月提出分) の受付期間について
(県医師会報 8 月号の 64 ページに掲載済)

(10) 後期高齢者医療の窓口負担割合の見直し等に係る周知広報ポスター等の掲示について 【日医発第 825 号】 (県医師会報 8 月号の 49 ページに掲載済)

(11) 新型コロナウイルス抗原検出 (定性) キット「エスプライン SARS-CoV-2 N」 (富士レビオ株式会社) について [疑義解釈資料 (その 20) より] 【日医発第 867 号】
※R4. 8. 3 付けの薬事承認の一部変更により唾液による検出を追加

(12) インフルエンザ核酸検出キット「GeneSoC インフルエンザウイルス A/B 検出キット」 (杏林製薬株式会社) の保険適用について [疑義解釈資料 (その 21) より] 【日医発第 878 号】
※R4. 8. 4 保険適用
※当該検査を実施する場合は、D023 微生物核酸同定・定量検査の(13)インフルエンザ核酸検出を算定する。

(13) 共済組合員証及び組合員被扶養者証の無効について
裁判所共済組合大津支部 (保険者番号 31250152)

記号番号	無効年月日	無効事由	備考
125 220596	R4. 8. 2	紛失のため	当該組合員及び被扶養者共に京都府京都市在住

(県医師会報 9 月号に掲載予定)

(14) 「滋賀県福祉医療費・精神障害者精神科通院医療費助成番号一覧表」（令和4年8月1日版）について

（各診療所・病院には、国保連合会から今月の増減点通知等と一緒に直送済）

(15) 福祉医療費助成事業等受給者証の切替え、及び福祉医療費請求に係る窓口での資格確認について

（県医師会報8月号の60ページに掲載済）

- ・ 各福祉実施主体者(市町)発行の福祉医療費受給(助成)券の有効期限が、毎年7月末日となっている(乳幼児福祉医療費助成制度は除く)ことから、8月以降、有効期限切れの受給(助成)券で受診されることが予想される
- ・ 当分の間は窓口事務において、福祉医療費受給(助成)券の有効期間及び資格の確認の徹底を図っていただくことと、レセプト及び福祉医療費請求書(連名簿)の請求時には更新後の資格にて請求いただくことにご留意願いたい

【公衆衛生部】

[地域保健]

(1) 診療・検査医療機関に対する休業時の支援について（再案内）

診療・検査医療機関の職員等が新型コロナウイルス感染症に感染したことにより当該診療所が休業を余儀なくされた場合、滋賀県では、県補助事業として休業期間における賃金、賃料等について支援を受けることができる。本補助事業を活用する場合、まずは県担当課（感染症対策課 調査・検査係 TEL. 077-528-3584）まで連絡されたい。

なお、事業の詳細は、県庁HP「10. 支援制度」－「診療検査医療機関支援事業（休業時の支援）（令和4年度）」を参照

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/yakuzi/315091.html>

(2) 「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について（8.1版）

本年8月1日付けで標記手引きが改訂された。

[今回更新された主な事項]

4回目接種対象者、武田社ワクチンの対象年齢、同時接種について改訂、モデルナ社ワクチンの製造販売の承継に伴う名称変更について

詳細は、厚生労働省HPを参照

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_iryokikanhen_oshirase.html

(3) 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第8.0版」について

本年7月22日付けで標記手引きが改訂された。

<今回更新された主な事項>

- ① 病原体・疫学
 - 病原体・国内発生状況・海外発生状況を更新
- ② 臨床像
 - 臨床像を更新（特にオミクロン株の知見・インフルエンザとの鑑別を更新）
 - 重症化リスク因子・胸部画像所見・合併症・妊婦例の特徴を更新
 - 小児の重症度・小児における家庭内感染率について更新・小児における死亡例を追加
- ③ 症例定義・診断・届出
 - 症例定義・届出を更新
- ④ 重症度分類とマネジメント
 - 序文・重症度分類・軽症・中等症・重症・ECMO・血液浄化療法・血栓症対策・図を更新

- 高齢者における療養のあり方を追加
 - 医療提供体制と自宅療養について を参考から追加
 - ⑤薬物療法
 - モルヌピラビル・ソトロビマブ・カシリビマブ／イムデビマブ・禁忌
 - ・日本国内で開発中薬剤を追加
 - ⑥院内感染対策
 - 序文・患者寝具類の洗濯・職員の健康管理・妊婦および新生児への対応を更新
 - ・基本情報の表を追加
 - ⑦退院基準・解除基準
 - 退院基準を更新
- 詳細は、厚生労働省 HP を参照 <https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

(4) 感染性廃棄物の取り扱いについて（国内でのサル痘患者の発生を受けて）

サル痘を始めとする人が感染及び感染のおそれのある病原体が含まれ、若しくは付着している廃棄物又はこれらのおそれのある廃棄物（感染性廃棄物）の処理については、「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」（令和4年6月）が環境省で策定されている。今般のサル痘の感染状況を受け、環境省から改めて関連医療機関等から排出される感染性廃棄物の適切な処理の確保や、排出時、収集運搬時及び処分時において作業員への感染防止に万全を期すよう周知徹底がなされた。

詳細は、環境省 HP を参照

廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル（令和4年6月）

https://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/post_36.html

【小児保健部】

[学校保健]

(1) 教職員等による学校等におけるてんかん発作時の口腔用液(ブコラム[®])の投与について

学校等において、児童生徒等がてんかんの発作を起こした場合に、当該児童生徒等に代わって教職員等が口腔用液（ブコラム[®]）の投与を行うことについて、先般、文部科学省等から厚生労働省に疑義照会が行われ、医師法第17条の解釈が次のとおり示された。ご了知願いたい。

学校、保育所、幼保連携型認定こども園、放課後児童健全育成事業、放課後子供教室、認可外保育施設等（以下「学校等」）で在籍する幼児、児童、生徒又は利用する児童（以下「児童等」）がてんかんによるひきつけを起こし、生命が危険な状態等である場合に、現場に居合わせた教職員を含む職員又はスタッフ（以下「教職員等」）が、口腔用液（「ブコラム[®]」）を自ら投与できない本人に代わって投与する場合が想定される。当該行為は緊急やむを得ない措置として行われるものであり、次の4つの条件を満たす場合には、医師法違反とはならない。

- ① 当該児童等及びその保護者が、事前に医師から、次の点に関して書面で指示を受けていること。
 - ・学校等においてやむを得ずブコラム[®]を使用する必要性が認められる児童等であること
 - ・ブコラム[®]の使用の際の留意事項
- ② 当該児童等及びその保護者が、学校等に対して、やむを得ない場合には当該児童等にブコラム[®]を使用することについて、具体的に依頼(医師から受けたブコラム[®]の使用の際の留意事項に関する書面を渡して説明しておくこと等を含む)していること
- ③ 当該児童等を担当する教職員等が、次の点に留意してブコラム[®]を使用すること。
 - ・当該児童等がやむを得ずブコラム[®]を使用することが認められる児童等本人であることを改めて確認すること
 - ・ブコラム[®]の使用の際の留意事項に関する書面の記載事項を遵守すること
- ④ 当該児童等の保護者又は教職員等は、ブコラム[®]を使用した後、当該児童等を必ず医療機関で受

診させること

3、ホームページ会員向けサイトへの「お知らせ」掲載一覧

- 7/30 (土) 2022年滋賀県内薬局夏期臨時休業予定について
- 8/3 (水) 【日医発】医師資格証の申請方法と受け渡し方法について
- 8/3 (水) 滋賀医科大学病院外来診察医予定表
- 8/3 (水) 令和4年度外傷初期診療プログラムJATEC滋賀コースの開催について
- 8/3 (水) 令和4年度「びわ湖あさがおネット」における医療情報の開示接続について (募集案内)
- 8/4 (木) 腸管出血性大腸菌感染症多発警報の発令について (本年度2回目の発令)
- 8/5 (金) 「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改定について (8.1版)
- 8/8 (月) 【日医発】新型コロナウイルス感染症に係る医療機関・保健所からの証明書等の取得に対する配慮に関して
- 8/10 (水) 「滋賀県認知症フォーラム」にかかる演題発表の募集について
- 8/10 (水) 8月例会・G-Pネット講演会 開催のご案内
- 8/10 (水) 【日医発】お盆期間中の発熱外来診療体制の確保について (要請)
- 8/19 (金) 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」の一部改正について
- 8/19 (金) サル痘に関する情報提供及び協力依頼について
- 8/19 (金) 令和4年度医師国保健康診断の実施について (お知らせ)
- 8/19 (金) 【日医発】オンライン資格確認の原則義務化の概要及び医療機関等向けオンライン説明会の開催について
- 8/22 (月) 【日医発】オンライン資格確認に関する三師会・厚労省合同説明会の開催について
- 8/22 (月) 令和4年度二次救急診療業務委託医療機関当番日の変更について (通知)
- 8/22 (月) 高齢者施設等における経口抗ウイルス薬 (ラゲブリオ®カプセル 及びパキロビッド®パック) の活用方法について (再通知)
- 8/24 (水) 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」の一部改正について
- 8/25 (木) オンライン資格確認に関する三師会・厚労省合同説明会資料

4、滋賀県医師会 講演会・研修会等のご案内..... (総務資料12) p. 35

5、当医師会の 9月行事予定表..... (総務資料13) p. 36

☆☆☆医協連絡事項☆☆☆

1. 新型コロナウイルス感染症に対応した保険商品のご案内

当組合では、新型コロナウイルス感染症に対応した保険を多数取扱っております。万一、先生や従業員様が罹患された場合の休業補償から入院補償まで対応しております。

また、保険料は団体割引が適用されており、一般でご加入されるよりも割安です。

詳細につきましては福祉課までお問い合わせください。

【取扱保険商品】

団体所得補償保険	先生が病気やケガで就業不能となった場合に補償。 入院中・自宅療養（医学的所見に基づく）も対象。
従業員休業補償保険	従業員様が病気やケガで就業不能となった場合に補償。 入院中・自宅療養（医学的所見に基づく）も対象。
団体医療保険	病気やケガで入院や手術をした場合に補償。
全国医師・医療従事者 見舞金制度	医師・医療従事者が業務の遂行に起因して感染症に罹患された場合や、その結果お亡くなりになった場合に一時金で補償する商品。

2. FOLK ウェア期間限定キャンペーンのご案内

先月送付いたしました「医師協スクエア」でもご案内しておりますが、9月30日までのお申込に限り、FOLK ウェアを定価の30%OFFでご購入いただけます。FOLK ウェアについては昨年初めてキャンペーンを実施し、大変ご好評をいただきました。商品選定は「医師協スクエア」にセレクトカタログを同封しておりますので、そちらをご活用いただきお申込ください。

3. 医療経営を考えるアフタヌーンセミナーのご案内

第3回目のアフタヌーンセミナーを9月8日（木）14：00から開催いたします。今回のテーマは「知ってあんしん！今から始める“相続対策”のススメ！」をテーマに経験豊富な税理士より詳しく解説していただきます。参加をご希望される方は購買課までご連絡ください。

《医療廃棄物処理》

株式会社メディカルウェイストシステム（MWS）からお取り引きの皆様へお願い

弊社への医療廃棄物容器交換のご注文について、新型コロナウイルスの感染拡大を受け逼迫した状況となっております。つきましては容器の予備をお持ちいただき、規定の収集回収曜日での対応に徹底させていただきたく何卒宜しくお申し上げます。

お問い合わせ 株式会社メディカルウェイストシステム TEL：077-551-6180

第5回

草津栗東認知症連携カンファレンス開催レポート

令和4年7月7日（木）に、第5回草津栗東認知症連携カンファレンスを開催しました。下記の世話人の先生方と企画をし、開催させていただいている連携カンファレンスですが、会を重ねるごとに多くの方にご参加いただいています。引き続き、診療、支援に役立つ有意義な会を開催していきたいと考えています。

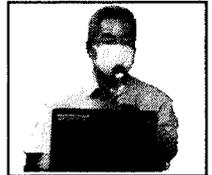
7月7日のプログラム

- (1) BPSDのメカニズム ～パート1：アパシー～
- (2) 神経内科医からみた徘徊
- (3) ディスカッション



- アパシーとはどういった状態か
- アパシーの3型、アパシーと生命予後など、診療や支援に活かせるお話をいただきました。症状を丁寧に理解する大事さを学ぶことができました。

- 認知症における徘徊とは
- 徘徊のある患者さんの症例報告など、診療や支援に活かせるお話をいただきました。患者さんの背景や要因を理解する大切さを再認識することができました。



- (1) 講師：九谷医院 院長 佐伯 満男 先生
- (2) 講師：淡海医療センター 脳神経内科センター長 阪上 芳男 先生
- (3) ZOOMシステムを用いた質疑および世話人の先生方を交えたディスカッション

*お詫び
今回は機器トラブルのため講演動画の掲載はございません。大変申し訳ございません。何卒ご了承ください。



- 南草津けやきクリニック 宮川先生が進行してくださいました！
- 今回、87名もの多くの方に申し込みいただきました！



参加の皆様からのご感想



医師

- アパシーがおこると寿命が縮まるという点に驚いた。
- 神経症状をしっかり把握することはケアに役立つ。
- SSRI（うつ治療薬）はアパシーを引き起こすことがあることは知らなかったので驚いている。



ケアマネ

- アパシーとフレイルの関係や生命予後についても知ることができました。それぞれの行為や言動には利用者さんからのたくさんメッセージがあることを改めて学ぶことができました。
- 徘徊というひとくりではなく、病状や症状をていねいに理解することはケアにつながるための知識として改めて大切と感じました。
- 徘徊について、みえていいる世界を理解し、共有しながら対応し、対策に活かしていきたいです。
- 徘徊という行動にも、その方それぞれの原因があり、不可解に見える行動も周囲が理解しようと努力し、その方に寄り添うことが必要であると教えていただきました。



看護師

- その時の症状だけでなく、前日や自宅での様子にヒントとなることも多く、情報として見落としてはいけないと改めて感じました。



薬剤師

- 徘徊は脳の何かの異常があるため、現在飲んでいいる、あるいはこれから飲む薬をしっかり正確に把握したいと思います。
- 一言で「徘徊」といっても様々な背景や原因があり、それを知ることで上手く対処する方法が見つかるかもしれないということを知ることができました。
- 薬局においても言動に気になる方が時折おられるので、その際には受診をすすめるようにしています。いろいろな職種が認知症に関わっていければと思います。

草津栗東認知症連携カンファレンス世話人メンバー

氏名	職種	所属
後藤 秀夫	医師	ごとう医院
佐伯 満男	医師	九谷医院
阪上 芳男	医師	淡海医療センター
下郷 司	医師	真下草津医院
高橋 淳	医師	南草津けやきクリニック
藤井 明弘	医師	済生会滋賀県病院
宮川 正治	医師	南草津けやきクリニック
村田 真由美	CM(看護師)	看護小規模多機能型居宅介護支援事業所 などでしこ
森本 清美	CM(看護師)	居宅介護支援事業所 きらら

第6回草津栗東認知症連携カンファレンスのご案内

開催は、令和4年11月10日(木)
18:30～を予定しています。
近日中にご案内しますので、ぜひご参加ください！

次回は「事例検討・認知症と虐待」です。
2事例のディスカッションのほか、宮川先生の講演を企画しています！

日本医師会生涯教育制度講座単位
CC:29 認知能の障害(1.5単位)

事務局

滋賀県南部健康福祉事務所（草津保健所）／草津市／栗東市

五十音順
敬称略

共催

一般社団法人草津栗東医師会

草教委教学発第1943号
令和4年7月22日

一般社団法人草津栗東医師会
会長 新木 真一 様

草津市教育委員会
教育長 藤田 雅也



令和4年度就学時健康診断の実施にかかる協力について（依頼）

盛夏の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本市教育行政、とりわけ学校保健の推進に格別の御尽力、御指導をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、当市の就学時健康診断は、毎年秋頃に開催させていただいております。今年度につきましても、新型コロナウイルス感染症対策（下記参照）を講じながら、実施いたしますので、何卒、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

つきましては、下記のとおり実施予定でありますので、各学校の内科医の皆様の日程を調整させていただきますことを御承知おきください。

なお、日程調整にあたっては、草津市立学校医の皆様へ個別に御依頼をさせていただきます。

記

1. 対象者
令和4年9月1日現在、草津市に住民票がある、令和5年度就学予定者
2. 予定会場
YMITアリーナ（くさつシティアリーナ） 草津市野村3丁目3-27
3. 開催日程（計8日間）
11月8日（火）～10日（木）
11月29日（火）～12月1日（木）
12月7日（水）～12月8日（木）
4. 新型コロナウイルス感染症対策
 - ・実施回数を8回とし、一日の検診対象者を最大190名程度となるよう調整いたします。
 - ・物品については、フェースシールド・ガウン・マスク・手袋を準備し、医師の机にはアルコール消毒液を配置します。
 - ・受診する幼児・保護者には、当日の検温、会場内での原則マスク着用をお願いをし、入室前の手指のアルコール消毒を行います。
5. その他
 - ・検診体制は3名体制を基本に予定しています。

連絡先

草津市教育委員会事務局 学校教育課
学事・学校保健体育係 担当：福原
TEL 561-2421（直通）
FAX 561-2488

滋 医 福 第 1748 号
令和 4 年(2022 年)8 月 4 日

各関係団体の長 様
関 係 各 位

滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課長
(公 印 省 略)

「滋賀県認知症フォーラム」にかかる演題発表の募集について

平素は、本県の高齢者福祉施策の推進にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、県では下記のとおり「滋賀県認知症フォーラム」を開催するにあたり、別添のとおり演題募集をしますので、ぜひご応募いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

○「滋賀県認知症フォーラム」の概要について

<目的>

県内の認知症の医療・介護・福祉・行政等の専門職による現場での活動、実践事例や研究の発表を基に、多職種連携や多職種相互理解を促進し、専門職のさらなる研さんに資することおよび滋賀県の認知症の医療・介護・福祉に関する情報発信の場となることを目的として開催します。

<日時等>

開催日時：令和 5 年 1 月 15 日（日）13：30～16：30（予定）

開催会場：コラボしが 21 大会議室

主催：滋賀県（事務局：医療福祉推進課 認知症施策推進係）

内容：応募いただいた演題から選出した 6 演題のステージ発表および要旨集（要旨集掲載を採択した演題のみ）の参加者への配布

※ステージ発表していただく演題の選出は、認知症フォーラム運営会議にて行います。

<主なスケジュール（予定）>

①令和 4 年 9 月 15 日

演題募集の締切り

②令和 4 年 10 月 14 日

発表要旨原稿の提出期限

③令和 4 年 11 月 1 日

ステージ発表演題決定

④ステージ発表に選ばれた場合は、パワーポイント作成など発表準備を行っていただきます。詳細な日程等については、後日連絡いたします。

担当：滋賀県 健康医療福祉部 医療福祉推進課
認知症施策推進係 住田
住 所：〒520-8577 大津市京町四丁目 1-1
電 話：077-528-3522 FAX：077-528-4851
メール：ninchisyo@pref.shiga.lg.jp

滋賀県認知症フォーラム

実践事例・研究事例発表の募集について

★「滋賀県認知症フォーラム」で発表していただける演題を募集しますので、ぜひご応募ください。

★滋賀県認知症フォーラムとは？

- 県内で認知症の方に関わる全ての方を対象として、現場での活動、実践事例や研究等を発表する場です。発表していただいた内容を基に、参加者の皆様と取組に対する理解を深め、認知症に対する医療・介護・福祉の情報発信の場となることを目的としています。
- 開催日時:令和5年1月15日(日)13:30~16:30
会場:コラボしが21 大会議室(大津市打出浜2番1号)
参加方法:会場参加(定員120名)および Zoom 参加

1. 募集する発表内容

- 滋賀県内における「認知症の医療・介護・福祉」に関する現場での活動、実践事例や研究等

2. 発表対象者

- 滋賀県内において認知症の医療・介護・福祉に関する業務、活動、研究を行っておられる方
(医療・介護・保健・福祉・行政関係者・教育関係者・学生・団体関係者・その他認知症医療・介護・福祉に関連する活動を行っておられる方など)

3. 発表方法、時間

- 下記5において採択された演題の要旨を「要旨集」に掲載し、参加者に配布するとともに、その中から6演題をステージで発表していただきます。
- ステージ発表は、パワーポイント等を用いて1演題につき20分(発表時間15分以内、質疑時間5分)で行います。

4. 発表演題の申し込み方法

- 別紙「演題申込書」にテーマ、内容の概要等の必要事項をご記入のうえ、令和4年9月15日(木)午後5時までに下記事務局あてにメールまたはファックスでお申し込みください。2~3日以内に事務局から受付済みの返信をいたします。

5. 要旨集掲載演題の採択およびステージ発表演題の決定

- 応募演題が50演題を上回る場合には、滋賀県認知症フォーラム運営会議において「演題申込書」の記載内容を確認し、要旨集に掲載する演題(50演題程度)を採択し、結果を応募者に連絡いたします。
- ステージ発表の演題は、滋賀県認知症フォーラム運営会議において決定し、令和4年11月1日(火)を目途に応募者に連絡いたします。

6. 発表要旨原稿提出

- 要旨集掲載演題については、発表要旨原稿(発表内容の要点をまとめたもの)を令和4年10月14日(金)午後5時までに下記事務局あてにメールでご提出ください。提出いただいた発表要旨は、滋賀県認知症フォーラム運営会議で内容を確認後(内容によっては事務局より修正を求め場合があります)、「要旨集」の原稿としてそのまま印刷します。

7. 主催者、事務局(お問い合わせ先、演題申込書・発表要旨原稿等の提出先)

- 滋賀県認知症フォーラム事務局(滋賀県医療福祉推進課認知症施策推進係)
住所:〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
電話:077-528-3522/ファクシミリ:077-528-4851
メール:ninchisyo@pref.shiga.lg.jp

■ 滋賀県ホームページにも掲載しています

滋賀県 > 県民の方 > 健康・医療・福祉 > 高齢者福祉・介護 認知症および権利擁護について 3. 認知症関連施策・取組

- 昨年度まで6回にわたり開催してまいりました「認知症の医療と福祉(介護)の滋賀県大会」は、今年度名称を「滋賀県認知症フォーラム」に改め、開催いたします。

令和4年度 滋賀県認知症フォーラム発表にかかる「演題申込書」

申込日： 年 月 日

テーマ名(仮) 30文字以内			
内容の概要			
ふりがな 発表者氏名		職種	
ふりがな 発表者所属			
連絡先	郵便番号	〒	
	住所		
	電話番号	FAX番号	
	Eメール*	※必ず記載してください。	
連名者 ※共同発表の場合、記載して下さい。行が不足する場合、別紙を添えて下さい。	氏名		
	所属		
	氏名		
	所属		
	氏名		
	所属		

- ・演題申込書の締切は、令和4年9月15日（木）午後5時までです。
- ・上記項目にもれなくご記入のうえ、事務局あてにメールでお申込みください。
なおメール本文には、必ず送信者の所属と氏名を明記してください。
- ・申込書のメールを受信した2～3日以内に事務局から受付済みの返信をします。
事務局からの返信がない場合は、必ず事務局あて電話でその旨を連絡してください。
※フリーメールサービスを利用したメールに関しては、県の情報セキュリティにより事務局に到達しないことがあります。また、到達しなかったことは送信者へ通知されませんので、ご注意ください。
- ・申込み後に変更があった場合は、事務局あてにすみやかに連絡してください。
- ・本書に記載された個人情報、要旨集の掲載や発表の連絡調整など、滋賀県認知症フォーラム運営の目的にのみ使用します。

<申込先>

滋賀県認知症フォーラム事務局（滋賀県医療福祉推進課認知症施策推進係）

メール：ninchisyo@pref.shiga.lg.jp

住所：大津市京町四丁目1番1号

電話番号：077-528-3522 / ファックス番号：077-528-4851

滋賀県認知症フォーラムの発表の手引き

- ◆発表要旨原稿の作成にあたって
それぞれの項目について、以下の点にご留意ください。

【題名】

すでに演題は、お申し込み時に報告いただいておりますが、キーワード、焦点となる内容(テーマ)を含み、この一文をみただけでどのような発表かイメージでき、読み手にアピールできるものであるか等再度ご確認ください。

申し込み時と変更する場合は事務局まで一報ください。

【目的(はじめに)】

この事例や研究を報告する目的として、発表したいと思った動機や背景を述べます。

また、どのような事例を報告するのか、何に注目してこの報告になっているのか、発表のテーマとの関連性も述べると、参加者が理解しやすくなります。

【方法】

事例の紹介や解決しようとした課題とその状況など、取組内容を記載します。

・事例紹介

性・年齢(概数)・認知症の原因疾患や重症度、ADL(日常生活動作)レベル、アセスメント結果などを書きます

・解決しようとした課題とその状況

どのような課題があったのかその状況を記載します。

・取組内容

実践した内容に対するアセスメントとプランの概要などを述べます(詳細は結果に記載します)。

新しい方法を試みた場合は、導入した方法を分かりやすく述べます。

【倫理的配慮】

発表することについて、本人と家族、および施設長などの責任者から承諾を得ていることを述べます。

※倫理的配慮とは…?

事例発表は認知症ケアの発展に重要なものですが、利用者やその家族等関係者は、より適切なケアサービスを利用するために個人情報を提供しておられ、それ以外の目的を想定されていません。個人情報を知らぬ間に公表されることで、不快な思いをされたり、信頼関係を損なうことにならないよう、事前に、発表の目的や意義を利用者や家族等に説明し、利用者や家族等の同意を得る必要があります。また発表の際には、個人が特定される可能性のあるものは匿名(地域名、名前、事象の起こった年月日など)にします。

【結果】

事例の経過、活動内容やケアの実際(アセスメント・方法・ケースやスタッフの反応など)、新しい方法を試みた成果などを丁寧に、書きます。

【考察・まとめ】

「目的」に記載された内容に対してどのようなことが分かったのかを、結果を踏まえて具体的に書いてください。結論や今後の課題などを含め、今後の認知症ケアにどう活かしていくかということを書いてください。

ただし、結果に述べていない事実を新たに考察部分に記載するのは避けてください。

滋医発第 128 号
令和 4 年 8 月 23 日

各地域職域医師会長 様

滋賀県医師会
会長 越 智 眞 一
(公印省略)

令和 4 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
産業医基礎研修会（前期研修）の開催について

平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

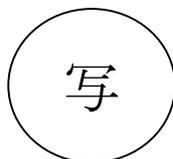
さて、標記研修会について別紙（写）のとおり本会あて案内がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会会員に周知のうえ、参加希望の会員がおられましたら、9 月 9 日（金）までに滋賀県医師会あてに直接ご連絡をいただけるよう、ご高配をお願いいたします。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日時≪1 日目≫ 令和 4 年 10 月 8 日（土）13 時 30 分～19 時 45 分
≪2 日目≫ 令和 4 年 10 月 9 日（日） 9 時 30 分～18 時 15 分
(1 日だけの受講申し込みはできません)
2. 会場 大阪府医師会館
(大阪市天王寺区上本町 2-1-22)
3. 添付書類 ・ 令和 4 年度大阪府医師会
産業医基礎研修会（前期研修）の開催について
・ 令和 4 年度大阪府医師会
産業医基礎研修会（前期研修）開催要領



令和4年 8月23日

近畿各府県医師会長 殿

大阪府医師会長
茂松 茂人
(公 印 省 略)

令和4年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
産業医基礎研修会（前期研修）の開催について
（ご案内とお願い）

謹啓

平素は本会の諸事業に対しまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本会では、標記研修会を別記「開催要領」のとおり令和4年10月8日（土）、10月9日（日）の2日間に亘り開催いたします。

本基礎研修会（2日間全日程）を受講いただきますと、日医認定産業医を目指す先生方に必要なカリキュラム（前期研修14単位、実地研修10単位、後期研修26単位の計50単位）のうち、前期研修8科目14単位を取得していただくことができます。

つきましては、誠にお手数ではございますが、貴会会員の先生方に本基礎研修会の開催についてご案内くださいますとともに、受講希望者をお取りまとめいただき、来る9月12日（月）までに本会事務局（地域医療1課）あてご回報いただきますよう、ご高配のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止とさせていただく場合がございます。中止の場合は、大阪府医師会産業医部会ホームページにてご案内いたしますので、ご承知おき下さい。

謹白

※事務局：地域医療1課 堀田（TEL 06-6763-7012・FAX 06-6766-2875）

E-mail a-horita@po.osaka.med.or.jp

令和4年度 大阪府医師会産業医基礎研修会（前期研修） 開催要領

本研修会を2日間受講されますと、日医認定産業医制度における基礎研修50単位のうち前期研修8科目14単位が取得できます。

なお、日医認定産業医の先生方、ならびに既に前期研修を修了された先生方が本研修会を受講されても単位の取得にはなりませんので、ご注意ください。

1. 日 時：

<1日目>令和4年 10月8日（土）午後1時30分～午後7時45分

<2日目>令和4年 10月9日（日）午前9時30分～午後6時15分

《1日だけの受講申込みはできません》

2. 場 所：大阪府医師会館 2階ホール、4階大会議室

（大阪市天王寺区上本町2-1-22）

《駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください》

3. 主 催：近畿医師会連合、大阪府医師会

4. 受 講 資 格：新たに日医認定産業医を目指す医師

（既認定産業医、ならびに前期研修修了者は対象外）

5. 単 位 数：基礎（前期）研修 項目番号(1)～(8)の14単位

（1日目6単位、2日目8単位。当日の研修単位は単位取得証明シールを交付）

6. 定 員：200名（予定）（定員超過の場合は抽選。近畿各府県医師会会員優先）

7. 受 講 料（2日間分）：

近畿2府4県医師会会員 10,000円、その他 20,000円

（納入方法は受講者に別途通知）

8. 申し込み方法（9月12日（月）締切）

受講希望者は、「産業医基礎（前期）研修会受講希望」と明記し、

① 氏名（ふりがな）

② 所属医療機関名・送付先住所（所属医療機関もしくは自宅等の明記）

・電話番号・FAX番号

③ 所属府県医師会名

④ 医籍登録番号

を記入の上、所属府県医師会にお申し込みください。

（締め切り後、大阪府医師会より、受講の可否についてご連絡申し上げます。）

9. その他

新型コロナウイルス感染症の状況により、中止とさせていただく場合がございます。中止の場合は、大阪府医師会産業医部会ホームページ

(<https://www.osaka.med.or.jp/doctor/industrial-physician.html>)にてご案内いたします。

10. 演題 ・ 講師 :

令和4年度 産業医基礎研修会〔前期研修〕開催日程

1日目 : 令和4年10月8日(土)
大阪府医師会館 2階ホール・4階大会議室

2日目 : 令和4年10月9日(日)
大阪府医師会館 2階ホール・4階大会議室

13:30	開 会 「産業医学概論—最近の産業医学の動向」 〔項目番号(1)総論 1単位〕 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター所長 大阪市立大学名誉教授 圓藤 吟史
14:30	「健康管理」 〔項目番号(2)健康管理 2単位〕 大阪労災病院治療就労両立支援センター所長 久保田 昌詞
16:30	(休 憩)
16:45	「健康保持増進」 〔項目番号(4)健康保持増進 1単位〕 健康経営研究会 理事長 岡田 邦夫
17:45	「作業環境管理」 〔項目番号(5)作業環境管理 2単位〕 公益社団法人関西労働衛生技術センター所長 大阪医科大学名誉教授 河野 公一

座 長 午前 : 大阪府医師会産業医部会
常任委員 足立 俊之
午後 : 大阪府医師会産業医部会
副部会長 圓藤 吟史

9:30	開 会 「労働安全衛生法等の解説」 〔項目番号(1)総論 1単位〕 大阪産業保健総合支援センター副所長 浅田 雅彦
10:30	「メンタルヘルス対策」 〔項目番号(3)メンタルヘルス対策 1単位〕 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学教授 井上 幸紀
11:30	「作業管理」 〔項目番号(6)作業管理 2単位〕 産業医科大学 産業医実務研修センター 教授 センター長 川波 祥子
13:30	(昼 食)
14:15	「有害業務管理」 〔項目番号(7)有害業務管理 2単位〕 山田誠二産業保健センター所長 山田 誠二
16:15	「産業医活動の実際①」 〔項目番号(8)産業医活動の実際 1単位〕 大阪公立大学大学院医学研究科 都市医学講座・産業医学 教授 林 朝茂
17:15	「産業医活動の実際②」 〔項目番号(8)産業医活動の実際 1単位〕 萩原労働衛生コンサルタント事務所 代表 萩原 聡

座 長 午前 : 大阪府医師会産業医部会
常任委員 森 英光
午後 : 大阪府医師会産業医部会
副部会長 林 朝茂

滋医発第 129 号
令和 4 年 8 月 23 日

各地域職域医師会長 様

滋賀県医師会
会長 越 智 眞 一
(公印省略)

令和 4 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
健康スポーツ医学講習会（前期）の開催について

平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記研修会について別紙（写）のとおり本会あて案内がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会会員に周知いただきたくお願いいたします。

参加希望の会員がおられましたら、来場希望者は FAX で大阪府医師会地域医療 2 課あて直接ご送付を、Web 受講希望者は申し込みサイトに直接ご登録をいただくこととなっております。申込締切はいずれも 9 月 15 日（木）まででございます。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日時≪1 日目≫令和 4 年 10 月 15 日（土）14 時 00 分～19 時 35 分
≪2 日目≫令和 4 年 10 月 16 日（日） 9 時 00 分～18 時 20 分
2. 会場 大阪府医師会館 2 階ホール
(大阪市天王寺区上本町 2-1-22)
3. 添付書類
 - ・令和 4 年度健康スポーツ医学講習会（前期）の開催について
 - ・令和 4 年度健康スポーツ医学講習会（前期）開催要領
 - ・令和 4 年度健康スポーツ医学講習会（前期）プログラム
 - ・令和 4 年度健康スポーツ医学講習会（前期）来場者用受講申込書
 - ・令和 4 年度健康スポーツ医学講習会（前期）Web 受講者用申込案内

写

令和4年8月17日

近畿各府県医師会長 殿

大阪府医師会長
茂松 茂 人
(公印省略)

令和4年度 健康スポーツ医学講習会「前期」の開催について
(お願い)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本会事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近畿医師会連合・大阪府医師会の共催にて、標記講習会を別紙のとおり開催いたします。なお、本講習会は、日本医師会認定健康スポーツ医資格の新規取得のためのものです。更新単位取得のために受講する「再研修会」ではございません。

今年度は、「来場受講」と「ウェブ受講」の併用で実施いたします。なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況により、「来場受講」を中止する場合がございます。

つきましては、本講習会の開催について、貴会会員へご周知賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。ご周知いただく際には、添付書類（①開催要領②プログラム③来場用受講申込書④Web受講用申込案内）を必ずお送りくださいますようお願いいたします。

なお、来場受講希望者は添付の受講申込書を、本会地域医療2課まで直接FAXにてお送りください。Web受講希望者は申込サイトに直接ご登録ください。申込締切日はいずれも9月15日(木)までとなっています。

日本医師会認定健康スポーツ医の資格を取得するためには、「前期プログラム」・「後期プログラム」の両方を受講していただく必要がございますが、本会では年度ごと分けて開催しており、今年度は「前期プログラム」の開催となっていますので、ご注意ください。なお、「前期プログラム」・「後期プログラム」のどちらを先にご受講いただいてもかまいません。

【事務局】大阪府医師会 地域医療2課（担当：松下）

TEL：06-6763-7002

FAX：06-6765-3737

メール：n-matsushita@po.osaka.med.or.jp

令和4年度 健康スポーツ医学講習会「前期」 開催要項

第33回近畿医師会連合健康スポーツ医学講習会
第34回大阪府医師会健康スポーツ医学講習会

共催

日時：【第1日目】令和4年10月15日(土) 午後2時～午後7時35分

【第2日目】令和4年10月16日(日) 午前9時～午後6時20分

※両日の受講が必要です。また、今年度は「前期プログラム」のみであり、「後期プログラム」は来年度の開催となります。

※本講習会は、日本医師会認定健康スポーツ医資格の新規取得のためのものです。更新単位取得のために受講する「再研修会」ではございません。

場所：(来場受講) 大阪府医師会館 2階ホール

(Web受講) 下記 URL または OR コードよりお申込み * 9月15日(木) 締切

URL : https://zoom.us/webinar/register/WN_8Zph7DuUSUSvp02PosDR-A



主催：近畿医師会連合、大阪府医師会

内容：別紙プログラムをご参照ください。

受講資格：大阪府医師会会員、近畿各府県医師会会員など(※非会員も受講可能)

来場定員：100名

※新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとして、通常開催より定員を減としています。

※当日は、体温チェックのうえマスク着用をお願いします。発熱や軽度ではあっても咳・咽頭痛などがある方は参加を控えてください。

申込方法：(来場受講) 所定の申込書に必要事項を記入の上、本会地域医療2課まで FAX (06-6765-3737) にご提出ください。

(Web受講) 上記 URL または QR コードより9月15日(木)までにお申し込みください。

* 申し込みする前に、必ず「WEB受講用申込案内」をご確認ください。

受講：9月末頃～10月初旬に受講票および受講料振込用紙をお送りしますので、講習会当日までに、受講料(1万円)をお振り込みください。なお、欠席されても、返金には応じかねますので、ご注意ください。

修了証：講習会当日は、来場受講の方は受講票にて、Web受講の方は「当日のWeb入退時刻」と「講習会後のテスト問題解答」の2点による受講確認を行い、2日間全てのカリキュラムを受講された方には、大阪府医師会より修了証を交付いたします。なお、本講習会の修了証は、日本医師会への申請の際に必要となりますので、紛失などにご注意ください。

※本講習会は、各日とも厳重に出欠確認を行います。途中退場された場合は、修了証を発行できませんので、予めご留意ください。

その他：ご不明な点については、下記の事務局までお問い合わせくださいますよう、よろしく願いいたします。

事務局：〒543-8935

大阪市天王寺区上本町2-1-22

大阪府医師会 地域医療2課 健康スポーツ医学係

TEL：06-6763-7002 FAX：06-6765-3737

メール：n-matsushita@po.osaka.med.or.jp (松下)

◇令和4年度健康スポーツ医学講習会「前期」プログラム

◎令和4年10月15日（土）

時 間	内 容 お よ び 講 師	座 長
14:00～14:05	開会挨拶 大阪府医師会理事	前 川 たかし
14:05～14:15	○日本医師会認定健康スポーツ医制度について 大阪府医師会理事	前 川 たかし
14:15～15:15	1. スポーツ医学概論（60分） 大阪公立大学 名誉教授	藤 本 繁 夫
15:20～16:20	5. 運動と栄養・食事・飲料（60分） 大阪公立大学 都市健康・スポーツ研究センター 教授	横 山 久 代
16:25～17:25	12. 運動のためのメディカルチェック——内科系（60分） 関西医科大学健康科学センター 教授	木 村 穰
17:30～18:30	6. 女性と運動（60分） 関西医大附属病院 産婦人科助教	辻 祥 子
18:35～19:35	13. 運動のためのメディカルチェック——整形外科系（60分） 行岡病院スポーツ整形外科センター長	史 野 根 生

◎令和4年10月16日（日）

時 間	内 容 お よ び 講 師	座 長
9:00～10:00	9. 発育期と運動——整形外科系（60分） 地域医療機能推進機構大阪病院 副院長	島 田 幸 造
10:05～11:05	8. 中高年者と運動——内科系（60分） 角谷リハビリテーション病院 院長	有 田 幹 雄
11:10～12:10	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果（60分） 関西医科大学リハビリテーション医学講座 教授	長 谷 公 隆
12:10～12:55	休 憩（昼 食）（45分）	
12:55～13:55	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果（60分） 大阪公立大学大学院医学研究科運動生体医学 教授	吉 川 貴 仁
14:00～15:00	10. 中高年者と運動——整形外科系（60分） 大阪公立大学 生活科学研究科 教授	田 中 美 成
15:05～16:05	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果（60分） 大阪市立総合医療センター糖尿病・内分泌センター長・栄養部	細 井 雅 之
16:10～17:10	7. 発育期と運動——小児科系（60分） 兵庫県立尼崎総合医療センター小児科 部長	宇 佐 美 郁 哉
17:15～18:15	11. メンタルヘルスと運動（60分） 大阪公立大学大学院 教授	井 上 幸 紀
18:15～18:20	閉会挨拶 大阪府医師会理事	前 川 たかし

（敬称略）

大阪府医師会 地域医療 2 課あて FAX : 06-6765-3737

来場用 令和 4 年度

第33回近畿医師会連合 健康スポーツ医学講習会
第34回大阪府医師会 健康スポーツ医学講習会

「前期」 受講申込書

*新型コロナウイルス感染状況によっては
会場受講が中止になる場合がございます。

日時：令和 4 年 10 月 15 日（土）午後 2 時 00 分～午後 7 時 35 分
16 日（日）午前 9 時 00 分～午後 6 時 20 分

会場：大阪府医師会館
（大阪市天王寺区上本町 2 - 1 - 22）

フリガナ			性別	1. 男	2. 女	
氏名			生年月日	1. 大正	2. 昭和	3. 平成
所属 医師会名	府県	医師会	専門 科目	1. 小児科	2. 内科	3. 外科
	地区	医師会		4. 整形外科	5. その他 ()	
住所	〒		電話番号	— —		
			緊急連絡先	— —		
			FAX	— —		
* 修了証の 送付先	都道府県					
	勤務先名称	〔 役職 〕				
医師免許 証番号	第	号	医籍登録 年月日	1. 大正	2. 昭和	3. 平成
Q : スポーツ医に関する資格および日医認定の健康スポーツ医学講習会の修了証をお持ちですか？						
1. あり	a. 認定資格取得済：日医・日整会（※1）・日本スポーツ協会（※2）・その他（ ）					
	b. 現在受講中：お持ちの修了証は、平成_____年_____月に開催された					
			_____主催の〔 前期 ・ 後期 〕講習会			
2. なし						

＜補足説明＞

※1：日本整形外科学会認定スポーツ医、日本整形外科学会スポーツ医学研修会総論修了者

※2：日本スポーツ協会公認スポーツドクター、または同養成講習会基礎科目修了者

（上記に該当される場合は、本講習会の受講の必要はございません）

WEB 受講用申込案内

令和4年度 健康スポーツ医学講習会「前期」 Web 受講 申込について*必ずご確認ください。

【Web 受講】※Zoom を利用して受講いただきます。



(1) 下記 URL または QR コードよりお申込み。

https://zoom.us/webinar/register/WN_8Zph7DuUSUSvp02PosDR-A

※9月15日(木)締切(以後、Web 受講はお申し込みできませんのでご注意ください)。

※同一のメールアドレスを使って複数人が申込みことはできません。

※受講当日に使用するデバイスでご登録ください。

※入力項目は、受講者管理のために必要ですので必ずご入力ください。

(2) 申込み直後にメールが届きますのでご確認ください。

講習会当日参加ページの URL が、メール文面中段に掲載されています。

※届かない場合は、恐れ入りますが、n-matsushita@po.osaka.med.or.jp (担当: 松下) までご連絡ください。

(3) 講習会テキストは、10/14(金)と10/15(土)の開催1日前の案内メール(リマインドメール)にダウンロード用の URL を掲載いたします。

***本講習会の視聴 URL は2日間とも同一のものです。登録完了メールおよび★開催1日前の案内メール(リマインドメール)の削除や紛失等にお気を付けください。**

★・・・開催1日前の案内メール(リマインドメール)は10月14日(金)と10月15日(土)に送られます。

当日参加方法:

①開催1日前(10/14(金)、10/15(土))に案内メール(リマインドメール)が届きます。

・当日参加ページの URL が掲載されています。そちらをクリックしてご参加ください。

・インターネット回線が混み合う可能性があるため、講習会開始までに(1日目→午後2時まで、2日目→午前9時まで)余裕をもってご参加ください。

**** 受講確認について ****

・「講習会後のテスト問題解答」が必要です。(解答必須)

日医の規程により、受講確認のため、後日(10月17日(月)午後5時まで)、ご登録のメールアドレスにテスト問題の URL をお送りいたします。

各講演ごとに5問ずつ出題。解答を必ず送信してください。

* テ ス ト 問 題 : [Google フォームでの解答](#)

* 解 答 期 間 : [10月17日\(月\)~11月4日\(金\)まで](#)

* 講演のアーカイブ : [10月28日\(金\)~11月4日\(金\)まで](#) (期間中は何度でも講演を視聴することができます。)(録画・録音はご遠慮ください。)

・日医の規程に基づき、「当日の Web 入退時刻」と「講習会後のテスト問題解答」の2点により受講確認を行います。

受講確認ができた方へ修了証を郵送いたします(11月中旬~11下旬に発送予定)

※遅参・早退により、一部未受講の講義につきましては、修了証は交付されません。

事 務 局 : 大阪府医師会 地域医療2課

〒543-8935 大阪市天王寺区上本町2-1-22

T E L : 06-6763-7002、FAX : 06-6765-3737

メール : n-matsushita@po.osaka.med.or.jp (担当: 松下)

滋 薬 務 第 7 0 8 号
令和 4 年 (2022 年) 8 月 18 日

一般社団法人滋賀県医師会長
各地域医師会長
一般社団法人滋賀県歯科医師会長
一般社団法人滋賀県薬剤師会長
一般社団法人滋賀県病院協会
公益社団法人滋賀県獣医師会長

様

滋賀県健康医療福祉部薬務課長
(公印省略)

麻薬廃棄完了報告書の廃止について

麻薬及び向精神薬取締法第 29 条において、麻薬を廃棄しようとする者は、麻薬の品名及び数量並びに廃棄の方法について都道府県知事に届け出て、当該職員の立会いの下に行わなければならないと定められています。本県では麻薬廃棄届と同時に立会を行った職員の所属、氏名等を記載する麻薬廃棄完了報告書の提出を求めることで適正な廃棄を担保しております。

このたび、麻薬廃棄に係る事務負担を軽減するため、麻薬帳簿の備考欄に下記事項を記載することをもって、麻薬廃棄完了報告書の提出を不要とすることとします。

また、覚醒剤原料廃棄に伴う、覚醒剤原料廃棄完了報告書の提出も同様に不要としますので御承知願いますとともに、貴会会員に対する周知をお願いします。

記

1. 必要事項

- ・ 廃棄理由および廃棄届を提出した旨
- ・ 麻薬廃棄の執行者の署名または記名押印
- ・ 立会者 2 名のうち代表者 1 名の所属および署名または記名押印

2. 施行日

令和 4 年 8 月 18 日廃棄分から

3. 参考

<麻薬帳簿備考欄の記載例>

期限切れにより廃棄、令和〇年〇月〇日麻薬廃棄届提出

執行者 〇〇 〇〇 (氏名) ㊟

立会者 〇〇 (所属) 〇〇 〇〇 (氏名) ㊟

滋賀県健康医療福祉部
薬務課薬事指導係 河部
TEL(077)528-3634
FAX(077)528-4863

日ブ連学滋支 第 39 号
令和 4 年(2022 年)8 月 20 日

草津栗東医師会 会長 様

日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
支 部 長 雨 森 正 記
<公印省略>

「第 8 回在宅医療多職種キャリアアップ研究会」の開催について（依頼）

拝啓 残暑の候 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当支部運営の推進につきまして、ご指導ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年には 75 歳以上の人口は急増し、今後の病床機能再編による在宅医療患者は増加していくことが見込まれます。総合診療医や指導医の確保・要請は勿論のこと、在宅医の確保を始め多職種連携の資質向上を図ることがより一層求められています。

このため、今年度も標記のとおり卒前の学生を含め滋賀県の在宅医療を担っておられる多職種の皆様方の交流とキャリアアップに繋がる研究会を、下記のとおり開催いたします。

つきましては、趣旨をご理解いただきまして、貴会会員の皆様には是非ご参加いただきたくご周知くださるようお願い申し上げます。 敬具

記

1. 事業名：第 8 回滋賀県在宅医療多職種キャリアアップ研究会
2. 開催日時：令和 4 年 10 月 10 日（月）13：00～16：00
3. 開催場所：現地 G-ネットしが+Web 参加
4. 目的内容：別添「チラシ」のとおり
5. 申込方法：申し込みについては、ホームページにアクセス（QRコード付き）または FAX からの申し込みをお願い致します。（別添「チラシ裏面」を活用ください。）
6. 申込期限：令和 4 年 10 月 4 日（火）（準備の都合上お願い致します。）
7. チラシ配布枚数： 170 枚
8. 連絡先 日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部事務局
担当 清水義平
E-mail: jpcashiga@gmail.com (090-5898-8898)
<https://npc-shiga.jimdofree.com>

以 上

居場所つくりと、まちにつながる在宅医療 わくわくソーシャルワーク

最終版

第8回 多職種キャリアアップ研究会

医系学生さんも大歓迎

医療・介護・福祉従事者、行政職の皆さんへ

2022年10月10日(月・祝) 13:00~16:00

現地 Gネットしが + Web参加

地域に根差した健康、生活の質を高め、健康寿命を延ばすために、大切と考えられる居場所・役割づくり。その人の力・いきがいを引き出す居場所づくりを実践している方をゲストに呼び、地域との結びつき方を学び、地域と最期までつながれる在宅ケアを考えます



第1部 身近な滋賀での居場所づくり



仕事・健康作り、居場所創り、そして在宅医療

働く場所と健康のスーパー創り: 楠神さん(東近江市:集楽)
居場所を作り、看取りも行う小規模多機能: 溝口さん(湖南市:秋桜舎)
福祉から始める、繋がり再構築: 野村さん(彦根市:アイズケア)
Post Corona ジム社長の新たな挑戦: 花戸さん(永源寺診療所)



第2部 Coronaを超えて、新たな滋賀県史上最大級のシン・体験 14:30~

MetaQuestを使ったリハ、マスク下の若返り口腔体操、災害にも強いシン・栄養食品、ICT疲労姿勢改善プログラムなど

第3部 グループワーク 15:15~

「明日からチャレンジ、私の~つくり」

参加登録方法は裏面(2ページ目)をご覧ください

主催
後援

日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
滋賀県・滋賀県医師会・滋賀県歯科医師会・滋賀県薬剤師会・滋賀県理学療法士会・滋賀県作業療法士会・滋賀県言語聴覚士会・滋賀県看護協会・滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会・滋賀県栄養士会・滋賀県介護支援専門員連絡協議会・滋賀県歯科衛生士会
日本医師会・日本プライマリ・ケア連合学会認定単位等、申請予定

*

参加登録方法

第二部の体験コーナーも含め、現地での参加を**推奨**いたします。

(感染症の状況で対応が変わることをご了承ください)

「日本プライマリ・ケア連合学会滋賀支部」ホームページにアクセス(下記QRコード参照)、もしくはFAX 0749-76-8118(浅井東診療所内)へ送信して下さい。

メールアドレスの誤入力避けたいので、なるべくメールからのご登録が嬉しいです。また、事務局 jpcashiga@gmail.com より視聴方法のご連絡を致しますので、迷惑メール解除をお願いします。

ご不明な点は事務局までお問い合わせください。申し込み後1週間以上、事務局から返信がない場合は、お手数ですが、再度ご連絡ください。



過去の開催の様子です



申し込みホームページ
QRコード(推奨)

- **第一部** その人らしく、みんなが、地域で居心地よく住み続けられるまちとは？居場所づくりを通じて、滋賀県で実践している方をお招きして、これからの在宅医療とのつながりを考えていきます。パネルディスカッション形式なので、皆さんに実践しやすい形で展開します。またリアルタイムチャットでの意見交流を予定しています
- **第二部** 当研究会の大きな特徴。各職種の方々がそれぞれの領域で、「アツい」ことを皆さんに体験してもらいます。コロナを経て、どう進化したか、お楽しみに
- **第三部** みなさまの経験から気づきを引き出して、双方向に新しく楽しい知恵とつながりを創出し、明日からの「より良いまち」「より良い在宅医療」にむすびつけます

お名前	参加場所	メールアドレス
	現地 / WEB	
	現地 / WEB	
	現地 / WEB	

公財滋健第92号
令和4年8月17日

滋賀県医師会長
県内郡市医師会長
滋賀県病院協会長
滋賀県放射線技師会長 } 様

公益財団法人滋賀県健康づくり財団
理事長 山元 雅司
(公印省略)

第7回乳がん検診マンモグラフィ読影研修会の開催について（通知）

残暑の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当財団の事業運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、がん検診従事者の資質向上を図ることを目的として、別添 『第7回乳がん検診マンモグラフィ読影研修会開催要領』 に基づき、標記講習会を開催します。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき貴台において乳がん検診に従事されている医師・診療放射線技師 等の方々にご周知いただくとともに、参加についてご配慮を賜りますようお願いいたします。

参加の申込みは、9月16日（金）※必着までに申し込み内容を記載いただき、メールにて当財団まで報告くださいますようお願いいたします。

なお、本講習会の開催につきまして会合等でご案内していただき、事業の推進につきまして格別のご配慮を賜りますよう併せてお願いいたします。

〒520-0834

大津市御殿浜6番28号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団

担当 小島 由美子

TEL 077-536-5210

FAX 077-536-5211

E-mail ykojima@kenkou-shiga.or.jp

第7回乳がん検診マンモグラフィ読影研修会開催要領

1 目的

滋賀県下の対策型乳がん検診で発見された乳がん症例の検討を行うことにより、特に一次検診における撮影および読影技術の資質向上を図り、乳がん検診の精度の向上につなげることを目的とする。

2 主催

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 滋賀県 滋賀県がん検診検討会乳がん部会

3 対象者

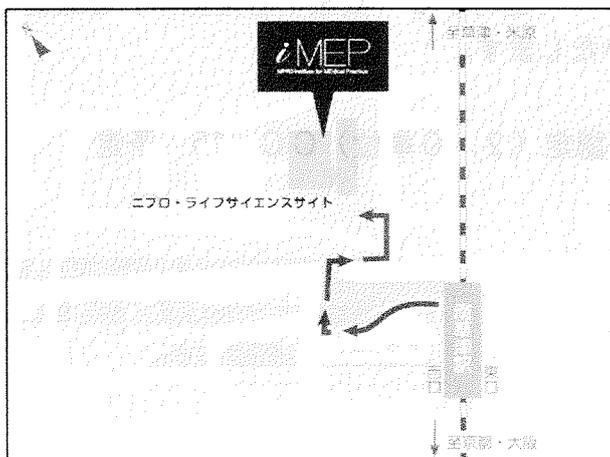
乳がん検診に従事する（または従事する予定の）医師・診療放射線技師等

4 開催日時および開催場所

令和4年9月24日（土） 13:30 ～ 16:00 （受付開始13:00）

《場所》 ニプロホール

JR「南草津駅西口」より徒歩約3分



※ニプロ敷地内の駐車場は利用
できません。

近隣駐車場をご利用ください。

5 プログラム内容

13:30～13:35 あいさつ

13:35～16:00 症例検討

「県内市町が行った平成30年度対策型乳がん検診でのがん発見症例の解析」

MMGフィルムを用いてのシャーカステン読影後、解説となります。

虫眼鏡、筆記用具等をご自身でご用意ください。

16:00 閉会

6 講師

医療法人社団仁生会

甲南病院 副院長 田中 豊彦 先生

7 申し込み方法および参加費

Email（下記アドレス）へ事前申し込み（令和4年9月16日（金）必着）

メールアドレス：ganbukai@kenkou-shiga.or.jp

送信内容：①フリガナ ②氏名 ③所属名 ④職種 ⑤緊急連絡先となる Email
（ただし、参加人数を制限するため、定員になり次第締め切りとさせていただきます）

参加費無料

8 修了証書

参加者には、修了証書を発行します

9 その他

新型コロナウイルスの感染状況によって中止になる場合があります。中止の場合は、メール送信および滋賀県健康づくり財団ホームページに掲載いたしますので、随時ご確認いただきますようお願いいたします。

なお、感染防止のため事前にメールにて送付する「健康状態確認票」を確認し、研修会当日の体温記入とご署名をお願いいたします。

日本医師会生涯教育制度指定講習会認定（2.0単位）CC：15 予定

・ 個人情報は財団が定める「個人情報の取り扱いについて」に基づき、本ホームページ上で確認することができます。これに従って適切に保管し、この研修運営以外の目的では使用致しません。

2022（令和4）年 8月 吉日

滋賀県小児在宅医療体制整備事業 代表 口分田 政夫

滋賀県小児在宅医療体制整備事業 座学・実技研修会のご案内

平成27年度より滋賀県からの委託を受け、小児・重症心身障害児（者）在宅医療委員会を設置し、在宅医療の推進を目指して研修会、仕組みづくりを行ってきております。

その一環として、医療的ケアを要する小児・重症心身障害児（者）を診ていただける地域診療所のかかりつけ医や訪問看護ステーションの看護師、および、地域病院で緊急入院やレスパイトを受け入れていただく医師・看護師、学校や通所施設など生活の場でご支援いただける医師・看護師を養成するため、今年も座学・実技研修会を開催することとなりましたので、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、座学研修は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン研修で行います。また、実技研修は、座学研修の受講を要件として、別日にびわこ学園医療福祉センター草津にて実施することとしていますので、ご注意ください。

【座学研修】

日 時：2022年10月23日（日曜日） ※座学研修と実技研修は別日になります。

時 間：9時45分～15時00分（9時30分オンライン開始）

開催方法：オンライン研修（zoomにて）

対象人数：50名程度まで（※ 一機関からのご参加は2名以内で調整をお願いします）

対象者：小児・重症心身障害児（者）を受け入れる予定、またはこれから受け入れようと思う地域診療所・病院・訪問看護ステーション、学校、通所施設などの医師・看護師、保健師など

* 参加費用は、無料です

* オンライン研修は zoom で行います。カメラ付きのパソコン／WEBカメラ搭載のパソコン／スマートフォン（非推奨）をご準備ください。スマートフォンの受講の際は事前に ZOOM アプリをダウンロードする必要があります。

通信環境（Wi-Fi 環境・容量制限がない）、集中できる環境をご準備ください。

* 当日使用する（主催者より招待する際に使用）メールアドレスを申込書に必ずご記載ください。あわせて通信トラブル時のサポート用に使用する連絡先をご記載ください。

スケジュール・研修内容

9時30分～	オンライン開始
9時45分～	開催挨拶
9時50分～10時30分 (40分)	座学1 総論：研修目的、制度、障害特性など 講師 口分田 政夫（びわこ学園医療福祉センター草津 医師）
10時35分～11時15分 (40分)	座学2 呼吸障害とその対応 講師 柴田 実（滋賀県立小児保健医療センター 医師）

11時20分～12時00分 (40分)	座学3 消化管障害とその対応 講師 種子島 章男 (びわこ学園医療福祉センター草津 医師)
12時00分～13時00分	～ 休憩 (12時45分より午後の受付開始) ～
13時00分～14時00分 (60分)	座学4 ミニレクチャー「リハビリ」 講師 泉 圭輔 (知的障害児者地域生活支援センター 理学療法士) 鈴木 千晶 (びわこ学園医療福祉センター草津 理学療法士)
14時10分～15時10分 (60分)	座学5 ミニレクチャー 「呼吸：デバイス管理」 講師 大野 進 (県立総合病院 臨床工学技士)
15時15分	閉会挨拶

※敬称略

【実技研修】

日 時：2022年11月20日(日曜日) ※座学研修と実技研修は別日になります。

時 間：13時30分～16時00分(13時00分受付衣開始)

開催場所：びわこ学園医療福祉センター草津

対象人数：24名程度まで(医師10名・看護師など14名程度)

対象者：座学研修を受けた方対象

13:00～	受付
13:30	開会あいさつ(会議室)
13:40～14:10(30分)	人工呼吸器(会議室)
14:15～14:45(30分)	カニューレ交換(会議室)
14:45～14:55(10分)	休憩
14:55～15:25(30分)	胃ろう交換・栄養注入(外来棟)
15:30～16:00(30分)	姿勢管理 (PT室)
16:00	閉会の挨拶 アンケート提出(会議室)

* 参加当日は動きやすい服装でご参加下さい。

* マスクの持参をお願い致します。

* コロナウイルス感染症の状況によって中止する場合がありますのでご了承ください

* 座学研修と実技研修をどちらも受講された方は修了証をお渡しいたします。

* 研修単位

日本医師会生涯教育制度指定講習会として申請中

(取得単位については、研修会当日にお知らせします)

○ お問合わせ：研修の申し込み FAX または QR コードにてお申し込みください

同封の別紙 FAX用紙をご確認ください。〆切 10月11日(火)17時

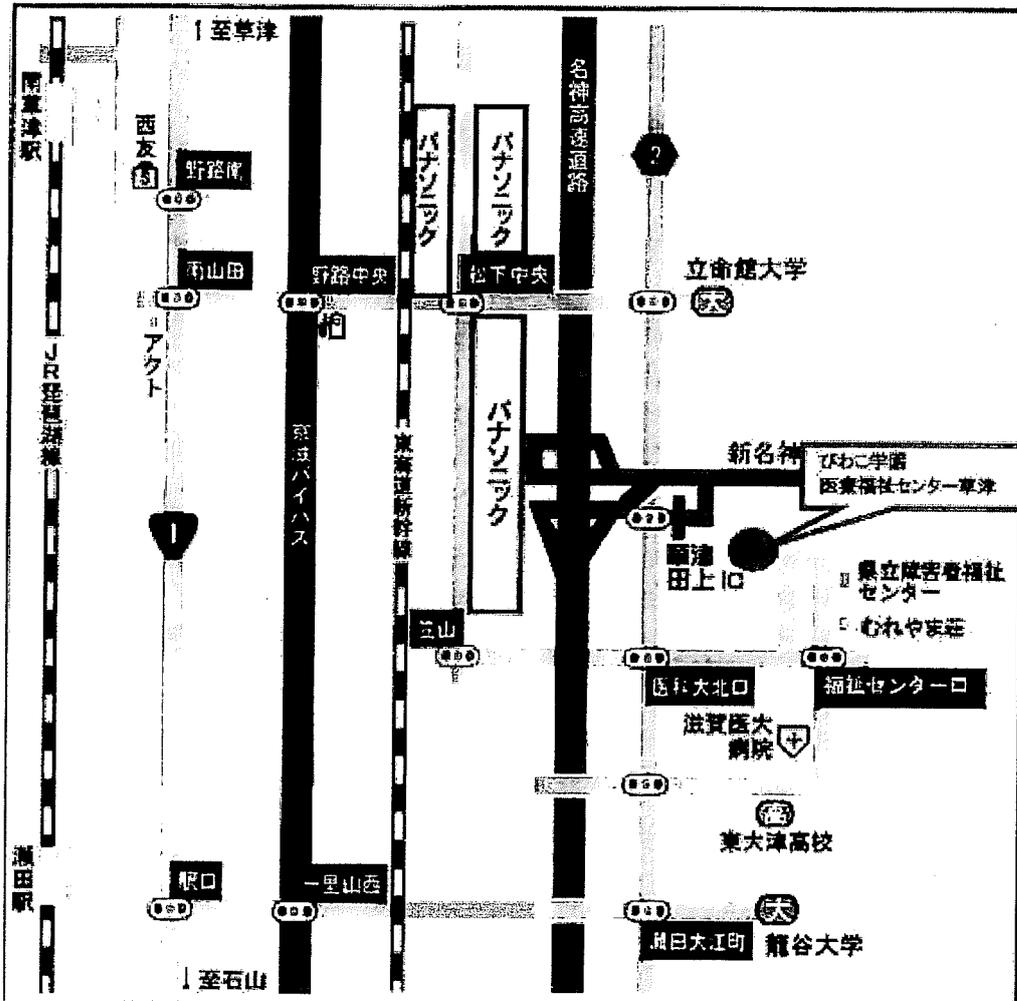
滋賀県小児在宅医療体制整備事業運営委員会 事務局担当 武居・大橋

(びわこ学園医療福祉センター草津 内)

E-mail: kensyu_kusatsu@biwakogakuen.or.jp までご連絡ください。

TEL 077-566-0701 FAX 077-566-0308

<交通アクセス>

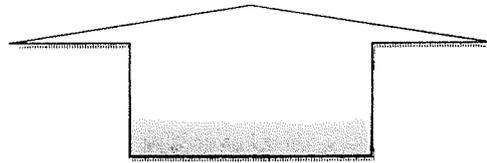


□車利用

- ・ 国道一号線南田山交差点や京滋バイパス野路中央交差点などから立命館大学方向へ、立命館大学前交差点を右折⇒医科大学北口交差点を左折⇒200メートル先にびわこ学園看板あり。⇒左折⇒突き当たり左折
- ・ 草津田上（くさつたなかみ）インターから3分

□公共交通機関利用

- ・ JR瀬田駅下車 : バスで15分「歯科技工士専門学校前」下車 徒歩10分
(又は「大学病院前」下車 徒歩15分)
- ・ JR南草津駅下車 : バスで20分「草津養護学校前」下車 徒歩1分



FAX 077-566-0308

びわこ学園医療福祉センター草津 滋賀県 小児在宅医療体制整備事業 事務局 宛

滋賀県小児在宅医療体制整備事業

座学・実技研修会 **参加申込書**

申込締切：令和4年 10月 11日(火) 17時

座学研修 参加(10/23)	※参加なら○ 不参加なら×をご記入ください。 ※参加費は無料です ※座学研修はオンライン研修(ZOOM)になります。 通信機器をご準備、また通信環境をご確認の上お申し込みください。 ※実技研修は座学研修を受けた人に限ります。(24名まで) ※一機関からのご参加は2名までで調整をお願いします。
実技研修 参加(11/20)	※どちらも受講された方には受講修了証をお渡します。 ※実技研修応募多数の場合は抽選になります。 実技研修抽選に外れた方は座学研修のみの参加は可能です。 その際は事務局からお知らせいたします。

申し込み日 令和 年 月 日

氏名	職種	お名前(ふりがな)	
所属事業所名			
連絡先	電話:	FAX:	
e-mail アドレス			

必要事項をご記入のうえ、本票をそのままFAXまたはメールで申し込みください。

QRコードからの申し込みもできます。

QRコードからの方がメールの間違いもなく簡単です。

お問い合わせ先：滋賀県小児在宅医療体制整備事業運営委員会 事務局
(びわこ学園医療福祉センター草津 内)

担当：武居・大橋まで

077-566-0701

077-566-0308

kensyu_kusatsu@biwakogakuen.or.jp



令和4年(2022年)8月15日

関係各位

滋賀県がん診療連携協議会
緩和ケア推進部会 部会長 花木 宏治

世界ホスピス緩和ケアデー記念県民公開講座のご案内

残暑の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、滋賀県がん診療連携協議会緩和ケア推進部会の運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協議会緩和ケア推進部会では、世界ホスピス緩和ケアデーを記念し、来る10月10日(月・祝)に県民公開講座を下記のとおり開催いたします。

つきましては、関係者の方々に多数ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。また、同封のちらしをご活用いただき、患者さんやご家族、医療関係者のみなさまに、広くご案内いただけましたら幸甚に存じます。

記

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 名 称 | 世界ホスピス緩和ケアデー記念県民公開講座
～あなたらしく生きていくために～
「死を背負って生きる」
講師：柏木 哲夫 先生 |
| 2 | 日 時 | 令和4年10月10日(月・祝) 13:30～(開場12:30～) |
| 3 | 場 所 | 栗東芸術文化会館さきら 中ホール |
| 4 | 参加対象者 | 医療関係者および一般県民 |

【連絡先】

滋賀医科大学医学部附属病院 医療サービス課
TEL : 077-548-3625 FAX : 077-548-2815

【主催】

滋賀県がん診療連携協議会緩和ケア推進部会
(滋賀県立総合病院 財務企画室 田井 米澤)
TEL : 077-582-5031 (代) FAX : 077-582-5931
E-mail : nb01250@pref.shiga.lg.jp

～あなたらしく生きていくために～

今回は、日本のホスピス・緩和ケア医の第一人者である

柏木哲夫先生のお話が聞けるまたとないチャンスです。

どんなふうに日々をすごせばよいか、いっしょに考えていきましょう！

日時 **2022年10月10日（月・祝）**

開演 **13:30～（開場12:30）**

会場 **栗東芸術文化会館 さきら 中ホール**

申込
不要

参加費
無料

定員
200名

どなたでもご参加
いただけます

13:40 学生による“リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022”企画
滋賀医科大学実行委員会

14:00 特別講演「死を背負って生きる」
【講師】**柏木 哲夫 先生**

淀川キリスト教病院名誉ホスピス長・
大阪大学名誉教授・ホスピス財団理事長

【座長】**醍醐 弥太郎 先生**

滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍センター長

15:00 質疑応答

日本医師会生涯学習制度の指定講習会（CC:81 1.0単位）
緩和薬物療法認定薬剤師（1.0単位）単位申請中

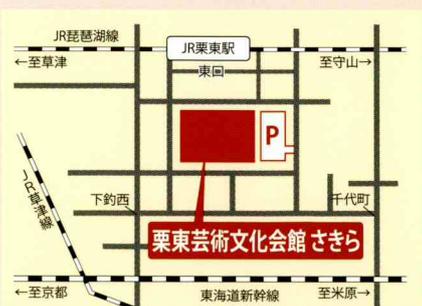


特別講演
柏木 哲夫 先生

1965年大阪大学医学部卒業。
同大学精神神経科勤務を経て、
3年間、ワシントン大学に留学。
1972年帰国後、淀川キリスト教病院に
精神神経科開設。翌年日本初のホスピス
プログラムをスタート。
1993年大阪大学人間科学部教授就任。
2004年4月より金城学院大学学長。
2013年9月より淀川キリスト教病院理事長。
2018年より名誉ホスピス長、相談役。



入場時に、非接触型体温計による検温を実施します。37.5℃以上の方は
ご入場いただけません。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、
開催中止もしくはオンデマンド配信に変更される場合があります。
詳細は、滋賀医科大学医学部附属病院がん診療連携拠点病院のホームページ
<http://www.shiga-med.ac.jp/~hqyurari/> でご確認ください。



主催: 滋賀県がん診療連携協議会緩和ケア推進部会
企画・運営: 滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍センター
共催: 特定非営利活動法人日本ホスピス緩和ケア協会
後援: 滋賀県・栗東市・滋賀県医師会・滋賀県薬剤師会・滋賀県看護協会・滋賀県病院協会・
滋賀県がん患者団体連絡協議会

多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン
～高度がん医療を先導するがん医療人養成～(順不同)

【交通アクセス】

【電車】 JR琵琶湖線「栗東駅」(大阪から約60分、京都から約25分)→栗東駅東口より約400m(徒歩5分)
公共交通機関でご来館いただきますようお願いいたします。



20
ポイント
進呈

ご来場前にスマホアプリを
ダウンロードください



お問合せ先



滋賀医科大学医学部附属病院 医療サービス課

TEL : 077-548-3625 FAX : 077-548-2815 (平日 9:00～17:00)

滋 草 保 第 1809 号
令和 4 年（2022 年）8 月 23 日

一般社団法人草津栗東医師会会長 様

滋賀県草津保健所長
(公 印 省 略)

令和 4 年度 南部地域感染症予防対策連絡会の
開催について

平素は保健所業務にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このことについて、南部地域感染症予防対策連絡会設置要綱にもとづき、下記
のとおり情報交換会の一環として講演会を開催します。

つきましては、貴医師会所属の診療所あてお知らせしますので、ご承知おきく
ださい。

記

1. 日時 令和 4 年 9 月 13 日（火）14:30～15:30
Zoom にて実施（後日録画配信も予定しています）
2. 講演
「新型コロナウイルス感染症罹患後の精神症状についての
最新の知見とマネジメント」
講師 滋賀県精神医療センター 医師 辻本哲士 先生

滋賀県草津保健所 健康危機管理係 古賀 TEL 077-562-3534 FAX077-562-3533 E-mail:ea30600@pref.shiga.lg.jp
--

滋 草 保 第 1809 号
令和 4 年（2022 年）8 月 23 日

関係医療機関の長 様

滋賀県草津保健所長
(公 印 省 略)

令和 4 年度 南部地域感染症予防対策連絡会情報交換会の
開催について

平素は保健所業務にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このことについて、南部地域感染症予防対策連絡会設置要綱にもとづき、下記
のとおり情報交換会の一環として講演会を開催します。

つきましては、参加を希望される場合は、出席者について別紙により令和 4 年
9 月 6 日（火）までに当所健康危機管理係あて、お知らせいただきますようお願い
いたします。

なお、新型コロナウイルス感染予防の観点から、Zoom で開催します。後日ミ
ーティング ID、パスワードをメールでお送りします。

また、後日録画配信を予定しています。録画配信を希望される場合につきまし
ても別紙にてお知らせください。

記

1. 日時 令和 4 年 9 月 13 日（火）14:30～15:30

Zoom にて実施

2. 講演

「新型コロナウイルス感染症罹患後の精神症状についての
最新の知見とマネジメント」

講師 滋賀県精神医療センター 医師 辻本哲士 先生

滋賀県草津保健所 健康危機管理係 古賀 TEL 077-562-3534 FAX077-562-3533 E-mail:ea30600@pref.shiga.lg.jp
--

【送付先】 滋賀県草津保健所 健康危機管理係 古賀 あて

FAX: 077-562-3533 E-mail: ea30600@pref.shiga.lg.jp

南部地域感染症予防対策連絡会情報交換会講演(9月13日)

参加報告(診療所)

氏 名	職 種	当日 Zoom 希望される場合○ を付けてください	後日配信 希望される場合○ を付けてください

所 属 _____

連絡先 _____

メールアドレス _____

(必ずメールアドレスをご記入ください。)

※必要事項をご記入の上、**令和4年9月6(火)まで**に、FAXまたはメールにて、ご連絡いただきますようお願いいたします。

開催日時	講演会・研修会名	会場等	内容・講師等	実施主体	申込先・連絡先	研修会単位等
9月3日(土) 14:30～19:00	産業医研修会	プロiMEP ニプロホール 草津市野路町3023	①「健康管理の仕組みづくり」(仮) 株式会社オフィスケイエム 代表取締役 橋口 克頼 先生 ②「産業医が知っておくべき作業管理について」(仮) ダイキン工業滋賀製作所 産業医 赤築 秀一郎 先生 ③「産業医活動関連法改正と通達」 一般財団法人近畿健康管理センター 理事長 木村 隆 先生	滋賀県 医師会	産業保健担当 会報7月号・FAXにて 案内	日医生涯教育制度: (申請予定) 日医認定産業医制度: 基礎 後期4.5単位 生涯 専門3.0単位 更新1.5単位
9月17日(土) 14:30～19:00	産業医研修会	ピアザ淡海 滋賀県立県民 交流センター ピアザホール 大津市におの浜1-1-20	①「アルコール依存症の診断・治療と連携」 産業医のためのSBIRITS(エスバーツ:飲酒スクリーニング、簡易介入、 専門治療・相談機関・自助グループへの紹介)の進め方」(仮) 滋賀県立精神医療センター 精神科部長 濱川 浩 先生 ロールプレイ・体験談発表 ②「事例にみるメンタルヘルスの実際」(仮) 南草津坂本診療所 坂本 暢典 先生 ③「産業医が知っておくべき就業上の措置」(仮) パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 門真健康管理室 産業医 黒木 和志郎 先生	滋賀県 医師会	産業保健担当 会報7月号・FAXにて 案内	日医生涯教育制度: (申請予定) 日医認定産業医制度: 基礎 後期4.5単位 生涯 専門4.5単位
9月27日(火) 14:30～15:30	令和4年度死体検案研修会 (近江八幡市蒲生郡医師会)	竜王町公民館 蒲生郡竜王町大字小口276-1	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位
9月28日(水) 14:00～15:00	令和4年度死体検案研修会 (彦根医師会)	彦根市保健・医療複合施設 くすのきセンター 彦根市八坂町1900-4	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位
9月29日(木) 15:00～16:00	令和4年度死体検案研修会 (東近江医師会)	東近江地域医療支援セン ター 東近江市中小路町483-4	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位
★ 10月6日(木) 15:00～16:30	第90回学校保健学校医研修会	キラリエ草津 草津市大路2-1-35	「摂食障害について」(仮題) 滋賀医科大学附属病院 神経科 眞田 陸 先生	滋賀県 医師会	学校保健担当 会報8月号・FAXにて案 内予定	日医生涯教育制度: (申請予定)
★ 10月15日(土) 14:30～17:30	産業医研修会	ニプロiMEP ニプロホール 草津市野路町3023	1.「中小規模事業場における産業医業務について」(仮) 一般社団法人 近畿健康管理センター 西村 明 芳 先生 きつきクリニック 木築 野百合 先生 2.「企業と医療機関、それぞれから支える両立支援」(仮) 滋賀産業保健総合支援センター 副所長 吉川 昌毅 氏 (6月26日と同じ内容です)	滋賀県 医師会	産業保健担当 会報8月号・FAXにて案 内予定	日医生涯教育制度: (申請予定) 日医認定産業医制度: 基礎 実地1.5単位 後期1.5単位 生涯 実地1.5単位 専門1.5単位 (申請予定)
10月27日(木) 14:00～15:00	令和4年度死体検案研修会 (守山野洲医師会)	守山市すこやかセンター 守山市下之郷三丁目2-5	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位
11月12日(土) 14:30～18:00(予定)	第38回滋賀医学会総会 (Web配信併用)	琵琶湖ホテル 3階 瑠璃 大津市浜町2-40	テーマ「神経疾患の最新治療」 講演 ①「(仮)認知症について」 医療法人藤本クリニック 院長 藤本 直規 先生 ②「(仮)神経変性疾患について」 滋賀医科大学内科学講座脳神経内科 准教授 眞田 充 先生 ③「(仮)神経免疫疾患について」 大津赤十字病院 脳神経内科 部長 松井 大 先生	滋賀県 医師会	生涯教育担当 FAXにて案内予定	日医生涯教育制度: (申請予定)
12月22日(木) 15:00～16:00	令和4年度死体検案研修会 (大津市医師会)	琵琶湖ホテル 大津市浜町2-40	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位
令和5年1月26日(木) 14:00～15:00	令和4年度死体検案研修会 (甲賀湖南医師会)	公立甲賀病院 甲賀市水口町松尾1256	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位
令和5年3月23日(木) 15:30～16:30	令和4年度死体検案研修会 (湖北医師会)	北ビワコホテルグライエ 長浜市港町4-17	テーマ「はじめての死体検案」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 地域医師会から案内	日医生涯教育制度 CC:6-1単位

草津栗東医師会・行事予定表

令和4年 9月

日	曜日	行 事	時 間	会 場
1	木			
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			
6	火	玉川学区医療福祉を考える会議	13:30～15:00	玉川まちづくりセンター
7	水			
8	木			
9	金			
10	土			
11	日			
12	月			
13	火			
14	水			
15	木	地域職域医師会会長会議 『草栗ゴ木会』	14:30～16:00	滋賀CC
16	金			
17	土	9月理事役員会	14:00～15:30	キラエ草津303会議室
18	日			
19	月			
20	火			
21	水			
22	木	感染対策向上加算 合同カンファレンス	14:00～16:00	済生会滋賀県病院なでしこホール
23	金			
24	土	9月例会・診療科紹介 学校医研修会	14:00～15:30 15:30～16:30	キラエ草津502・503会議室
25	日	ゴルフ同好会		富士スタジアム南コース
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			